

ある日の1日

会員 中村 穂積



私は、司法修習中に、出産をしている。したがって、普段の生活は、この幼い子供の育児と、まだ始まって間もない弁護士の仕事をこなしているうちに、あっという間に過ぎ去る。以下はある日の私の1日である。

■ 午前4時30分 起床

目覚まし時計は3時にセットしたはずだが、眠気に負け、惰眠をむさぼる。自分の意志の弱さを呪いつつ、なんとか布団から出る。

■ 午前5時30分 入浴を済ませる

思わず、浴槽の中で寝入ってしまった。自分の意志の弱さを再び呪いつつ、髪の毛を乾かすなどのある程度の身支度を整える。

■ 午前6時 朝食・夕食の準備、 保育園の支度など

夫が起きてくる。夢の世界にいる子供を起こす。煮物、味噌汁などの材料を火にかける。その間、子供が保育園で使用するシーツにアイロンをかけ、アップリケを付け直しておく（前日の夜までにやっておくべきであった）。

■ 午前7時45分 自宅を出る

今日は私が、子供を保育園に送る当番なので、子供を連れて、自宅を出る。

■ 午前8時20分 事務所付近に到着

今日は早めに事務所に着きそうなので、途中でコーヒープレイク。メールをチェックし、返事を書

く。朝刊の1面をざっと眺める。余裕があるときは書籍を読む。

■ 午前9時 事務所に到着

始業は9時30分だが、早めに着くことが多い。メールをチェックし、予定をチェック。ボス弁から少年事件の接見に至急向かうよう要請。再び事務所を出る。

■ 正午 昼休み

事務所に戻る。自分の机でお弁当を食べながら、ブログを更新。

■ 午後2時40分 法廷

今日は1人で横浜の法廷に出頭。初めての単独法廷なので、少し緊張する。相手が不出頭なので、あまり動きはなく、心配の必要はなかった。

■ 午後5時～9時 講義

霞が関に戻り、2H講義×2。その後、友達とお茶。

■ 午後10時30分 帰宅

やっと帰宅。食器の洗い物を済ませ、午後11時45分就寝。

この日は、イレギュラーな私の1日であり、普段は、ボス弁や周りの理解を得て、保育園のお迎えに間に合う時間に退所している。私の生活は夫や事務所の人達の支えによってなんとか成り立っているのである。ここに感謝。